

(様式第4号)

くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書

令和6年4月 日

熊本市長 様

報告者 住所 非公開

氏名 中間 幸弘

くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク制度要綱第5条の規定により、くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書を提出します。

ふりがな		しぜんかんさつしどういんくまもとけんれんらくかい	登録番号	第7号
団体名		自然観察指導員熊本県連絡会		
代表者	職名	会長	所属	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 事業者 学校 行政機関 その他()
	ふりがな	つる しょうこ		
	氏名	つる 詳子		
内容 (活動名、日時、場所、参加人数、活動内容等)		別紙のとおり		

- ・記入欄が足りない場合、この用紙をコピーして記入してください。
- ・活動報告書の記載事項を満たす内容であれば、別様式でも活動報告書とみなすことができます。

竜峰山シカ除けネット内の植生調査

日時：4月22日(土)9:30~14:00

場所：竜峰山(八代市)

参加人数：5名

活動内容：シカの食害から植生を守るために設置されたシカ除けネット内の植生の変化を調査しました。

九折瀬洞窟調査観察会

日時：6月4日(日)13:00~16:00

場所：九折瀬洞窟(五木村)

参加人数：6名

活動内容：九折瀬洞窟の気象や地形、コウモリ類やヤスデ類などの生物生息状況を調査しました。

スナメリ観察会

日時：7月2日(日)17:30~18:30

場所：三角西港(宇城市)

参加人数：10名

活動内容：三角西港の岸壁近くで活動する小型のクジラの仲間であるスナメリを直接観察しながら、その生態や三角西港で見られる理由などを学びました。

リスクマネジメント研修会

日時：7月30日(日)13:30~15:30

場所：龍野福祉ふれあいセンター(甲佐町)

参加人数：10名

活動内容：博物館ネットワークセンターの出前講座制度を活用し、「身近で危険な植物の話」をテーマに学習しました。

大関山調査観察会

日時：8月16日(水)9:20~12:20

場所：大関山(芦北町)

参加人数：3名

活動内容：風力発電施設建設が計画されている大関山を歩き、植生調査などを行いました。

干潟の観察会 in 球磨川河口

日時：8月19日(土)14:30~16:30

場所：球磨川河口北原干潟(八代市)

参加人数：11名

活動内容：カニ類やムツゴロウなど干潟に生息する生き物を観察しました。
泥干潟、砂干潟と干潟環境によって違う生き物が観察できました。

阿蘇皿山コース観察会

日時：9月9日(土)10:00~15:00

場所：皿山コース(阿蘇市)

参加人数：19名

活動内容：阿蘇山頂駐車場を起点に皿山に登り砂千里を經由して火口までゆっくり歩きながら、地質や岩石を中心に観察しました。

竜峰山シカ除けネット内の植生調査

日時：10月1日(日)9:00~14:00

場所：竜峰山(八代市)

参加人数：5名

活動内容：シカの食害から植生を守るために設置されたシカ除けネット内の植生の変化を調査しました。

ネイチャーフィーリング in 江津湖

日時：10月7日(土)10:00~12:00

場所：上江津湖(熊本市中央区)

参加人数：30名

活動内容：子どもからお年寄り、体の不自由な方でも自由に参加できる楽しい観察会。障がいのある方にも参加いただきました。樹木(センダン、クスノキ、モクセイ、アメリカデイゴなど)や草花(ヒメバイカモ、ウマノスズクサなど)をじっくり観察したり、江津湖の湧水に触れたりするなど、五感に訴える観察を行いました。

九折瀬洞窟調査観察会

日時：12月29日(金)13:40~15:25

場所：九折瀬洞窟(五木村)

参加人数：4名

活動内容：九折瀬洞窟の気象や地形、コウモリ類やヤスデ類などの生物生息状況を調査しました。

相良観音周辺の自然観察会

日時：1月14日(日)10:00~12:00

場所：山鹿市菊鹿町相良観音周辺

参加人数：6名

活動内容：「相良観音周辺の生き物たちのフィールドサインを探そう」というテーマで、里山の自然観察を楽しみました。

講演会「くまもとの哺乳類 2024 ～ネズミからクマまで～」

日時：1月28日(日) 13:15～14:15

場所：くまもと県民交流館パレア

参加人数：30名

活動内容：本会総会の開催に合わせて実施。本会会員でもある安田雅俊氏(森林総合研究所九州支所)から、熊本の哺乳類(カヤネズミ、ツキノワグマ、ニホンジカ、ヒメヒミズ、クリハラリス、アライグマなど)の現況について報告していただきました。

球磨川・川辺川水生生物調査観察会

日時：3月20日(水) 10:00～15:00

場所：川辺川及び球磨川(人吉市、相良村)

参加人数：17名

活動内容：川辺川、川辺川合流前の球磨川、合流後に人吉市内を流れる球磨川の3カ所で行っている毎年恒例の調査観察会で、主に水生生物を指標とした球磨川・川辺川の水環境調査及び観察を行いました。

その他の主な活動

再春館一本の木財団主催のキッズクラブ立田山の生きもの観察会(4月23日、7月23日、11月5日、1月21日)にて観察指導を行いました。

8月20日(日)、再春館一本の木財団主催のキッズクラブ江津湖の生きもの観察会にて観察指導を行うとともに、YouTube「江津湖の生きもの編」撮影に同行し助言指導を行いました。

6月4日～6月22日、環境月間に合わせて設置された南阿蘇ビジターセンター(高森町)内の自然保護関係団体活動紹介コーナーにて、本会の活動状況のパネル展示を行いました。

6月25日(日)、熊本県自然保護関係団体協議会の総会及び現状報告会に4名参加しました。

10月28日(土)～29日(日)、大分県中津市で開催された九州自然協議会に4名参加し、中津干潟の観察と九州各県の自然観察指導員との交流を行いました。

12月12日(日)、高森町で開催された熊本県自然保護関係団体協議会主催の現地研修会に3名参加し、ニホンカモシカの現状について学習しました。

11月25日(土)～26日(日)、佐賀県で開催された第604回自然観察指導員講習会(自然観察指導員養成のための講習会)のスタッフとして、5名を派遣しました。

12月23日(土)「新たな流水型ダム事業の方向性・進捗を確認する仕組み」第2回会議に本会会長が出席しました。

1月9日、熊本県自然保護関係団体協議会等主催の第28回くまもと自然保護講演会「ゴイシツバメシジミとその食草シシンランの保護」に11名参加しました。

1月11日、「川辺川の流水型ダムに関する環境影響評価準備レポート」への意見書を提出しました。

4月8日から6月7日にかけて延べ13回、モニタリングサイト1000里地調査「上江津湖のホタル」を実施し、調査結果を日本自然保護協会に報告しました。

自然観察指導員熊本県連絡会(自然観察くまもと)会報(187号、188号、189号、190号)を発行しました。

熊本市立田山周辺(特に北区兎谷地区)のイノシシ被害調査及び被害防止対策に協力しました。